



2025年度 日本郵便年賀寄付金 助成金事業

心にも栄養を届けるための心のケアをすすめるシアタースタート事業

シアタースタート in ひろしま

柴田晶子のくちぶえコンサート



ピアニスト 長尾 有紀

2025年11月16日(日)

1回目

開演時間 10時30分

〈会場〉 子育てひろば こころ

広島県西区横川町 2-3-1 川崎ビル 3F

2回目

開演時間 13時30分

〈会場〉 山小屋シアター

広島県西区横川町 3-12-3 アンゴラビル 3F

《主催》特定非営利活動法人
子ども文化ステーション

《協力》特定非営利活動法人
子どもコミュニティネットひろしま

お問合せ・お申込み

特定非営利活動法人
子どもコミュニティネットひろしま TEL 082-231-8015 〒733-0011 広島市西区横川町 2-3-1 川崎ビル 2F
FAX 082-231-8014 E-mail info@kodomo-net.jp

柴田晶子のくちぶえコンサート

公演時間:40分



～柴田晶子 (口笛奏者) プロフィール～

秋田県出身、さいたま市育ち。北海道大学卒業後、民間企業を経て、現在、口笛奏者として全国・海外で活動中。国際口笛コンクールにおいて2010年、2012年、女性成人部門で総合優勝。マスターーズ口笛音楽コンクールにおいて2019年に総合優勝。手回しオルゴールやマリオネットも添えて詩情溢れる世界を創り、子育て支援センターなど子ども対象のパフォーマンスでも活躍中。

シアタースタートとは

舞台芸術に出会うことが困難な環境にある子どもたちが、プロフェッショナルの演じる本物の舞台(シアター)と初めて出会うためのプログラムです。舞台芸術の感動など、心ゆさぶる文化体験は、子どもたちの心や脳の豊かな成長に欠かせないもので、その積み重ねは、豊かな感性を育んでいきます。この出会いが、子どもたちの心の育ちにとってかけがえのない時間となり、また、困難に立ち向かっていく勇気になっていくことを願っています。

「シアタースタート」は、特定非営利活動法人子ども文化ステーションの登録商標(登録第5209983号)です。これまでに、539回の公演(2025年3月時点)を実施しています。

今年度の本事業は、全国8地域で実施します。

一特定非営利活動法人子ども文化ステーション

系でんわが楽器に♪

Stringraphy Ensemble

ストリングラフィコンサート

ストリングラフィは糸と紙コップでできたとてもシンプルな楽器です。この楽器で鳥の鳴き声や虫の声など自然の音を奏でたり様々なジャンルの曲を演奏します。会場自体を巨大な弦楽器のようにセッティングし、観客はその楽器の中に座って演奏を聞くことになります。

ストリングラフィのコンサートが、子どもを育てる方たちの心を豊かにし、また赤ちゃんと小さい子ども達のみずみずしい感性を育む、はじめの一歩になることを願っています。

人形劇場のはなし

ののはなげきじょう

乳幼児とお母さんのための
たのしい5つのにぎょうけい。(25分)

「パタパタちょうちょ」(30分)

とっても簡単で面白い。にぎょうづくり。
ハサミで切るのはお母さん(難しくはありませんよ)
子どもと一緒にシールを貼って、家で一緒に遊びます。

「こぶたぬきつねこ」「びょんちゃんけろちゃん」は、みんなで遊び。
「くねくね」は、セリフのない人形劇。想像の中で遊びます。
「ウレタンロボット」は、子どもの好奇心と様々な出会いを描きます。
「ねんねこねこのこもりうた」は、ねの字のこもりうた。
*「ハタバタちょうちょ」人形劇を見た後は、遊び人形を作ります。
工作が苦手というお母さんでも大丈夫! みんなで楽しみましょう。

公演時間:45分

ともだちげきじょう

1. しろくまちゃん 2. ウレタンロボット
3. コップんごシアター 4. びょんちゃん・けろちゃん
5. うどんのうーん (作:岡田よしのり・ブロンズ新社刊)

「ともだちげきじょう」は、5つの人形劇があります。「しろくまちゃん」は、しろくまちゃんが友達をみつけてあそびます。「ウレタンロボット」は、ウレタンの手作りの人形がいろいろ出てきます。「コップんごシアター」は、紙コップで作った4コマ漫画的紙芝居です。「びょんちゃん・けろちゃん」は、2匹で歌を歌います。
「うどんのうーん」は、人手不足なのでうどんのうーんが自分で出来前に出かけます。ハラベコの猫に出会ってうどんを半分あげました。ありやりや、うどんが半分になってしまもた! などいじょう。

公演時間:35分

ピース・ドリーム まみちゃんのゆめ

作・構成 つづくわせ
美術 ごうどうやすこ
音楽 本田貴輔

かわいい豆ちゃん いたずら豆ちゃん おあさく そだて ほいねど
いはは サツクリ おやすみなさい! ゆめの づづきは また あした

同時上演/ パタパタぱーぱー

ある日、種をまきました。すると、つるがどんどんのびて、大きな豆が育ちました。ほかの豆ちゃんたちは、さやの中でぐっすりねむっているのに、ひとりの豆ちゃんがヨチヨチ歩きはじめます。テントウムシといしょに空をとんだり、キンギョと遊んだり、豆ちゃんのぼうけんがはじまります。
豆ちゃんは好奇心がいっぱいです。かわいな子どもたちの創造力をそだてる作品です。

特定非営利活動法人子ども文化ステーションとは

